

令和2年度 専修大学玉名高等学校  
「学校評価アンケート」の結果について

専修大学玉名高等学校  
校長 渡辺 正隆

本校では、令和3年3月に学校評価アンケートを実施しました。実施にあたりましては、多くの生徒及び保護者の皆様から、ご協力いただき、誠にありがとうございました。

この度のアンケートでは、学校生活全般・学習・生徒指導・進路指導など本校の教育活動全般にわたって評価していただきました。

これらの評価を真摯に受け止め、学校改善に取り組むとともに、次年度の学校教育づくりに努めていきたいと考えています。今後も保護者の皆様方のより一層のご支援をお願いいたします。

○掲載内容

- ①生徒アンケート集計結果
- ②保護者アンケート集計結果
- ③本校教職員アンケート集計結果

# 令和2年度 専修大学玉名高等学校 学校評価アンケート結果（生徒用）

令和3年3月 実施

回答項目

1：そう思う      2：ややそう思う      3：どちらでもない      4：あまりそう思わない      5：まったくそう思わない

| アンケート回答（生徒）  | アンケート項目<br>※( )の数字は、尺度の平均値   |
|--|--|
| <p style="text-align: center;"><b>学校生活全般</b></p> <p>4:あまりそう思わない<br/>5:まったくそう思わない<br/>11%</p> <p>1:そう思う<br/>2:ややそう思う<br/>60%</p> <p>3:どちらでもない<br/>29%</p> | <p>◎学校生活全般項目</p> <p>1 「知」の輪を広げる活動を理解している(2.8)<br/>2 学校生活は楽しい(2.0)<br/>3 目的・目標を持って生活をしている(2.3)<br/>4 先生は、生徒一人一人を大切にしている(2.4)<br/>5 学校は安全で、安心して生活できる(2.2)<br/>6 掃除に積極的に取り組んでいる(2.1)<br/>7 あいさつをよくする(1.8)</p> |
| <p style="text-align: center;"><b>学習</b></p> <p>4:あまりそう思わない<br/>5:まったくそう思わない<br/>12%</p> <p>1:そう思う<br/>2:ややそう思う<br/>50%</p> <p>3:どちらでもない<br/>38%</p>     | <p>◎学習項目</p> <p>8 学習に意欲的に取り組んでいる(2.5)<br/>9 先生は丁寧でわかりやすい授業をしている(2.4)<br/>10 資格取得に積極的に取り組んでいる(2.5)</p>  |
| <p style="text-align: center;"><b>生徒指導</b></p> <p>4:あまりそう思わない<br/>5:まったくそう思わない<br/>4%</p> <p>1:そう思う<br/>2:ややそう思う<br/>62%</p> <p>3:どちらでもない<br/>34%</p>    | <p>◎生徒指導項目</p> <p>11 先生は悩みや相談に親身になって対応してくれる(2.3)<br/>12 学校はいじめなどに適切に対応している(2.3)<br/>13 時間や服装など、校則を守って生活している(1.8)<br/>14 スマホ、ケータイ(SNS)は適切にしようしている(1.7)</p>  |
| <p style="text-align: center;"><b>進路指導</b></p> <p>4:あまりそう思わない<br/>5:まったくそう思わない<br/>7%</p> <p>1:そう思う<br/>2:ややそう思う<br/>65%</p> <p>3:どちらでもない<br/>28%</p>    | <p>◎進路指導項目</p> <p>15 先生は進路について適切な指導をしてくれる(2.0)<br/>16 進路情報は充実している(2.2)<br/>17 進路実現に向けて自ら考え、行動している(2.2)</p>   |
| <p style="text-align: center;"><b>特別活動</b></p> <p>4:あまりそう思わない<br/>5:まったくそう思わない<br/>11%</p> <p>1:そう思う<br/>2:ややそう思う<br/>64%</p> <p>3:どちらでもない<br/>25%</p>   | <p>◎課外活動項目</p> <p>18 学校行事に積極的に取り組んでいる(1.9)<br/>19 生徒会（委員会等）活動に積極的に参加している(2.5)<br/>20 読書の時間は真面目に取り組んでいる(2.5)<br/>21 部活動が活発である(1.7)<br/>22 ボランティア活動(小さな親切・クリーン作戦当)に積極的に参加している(2.0)</p>                       |
| <p style="text-align: center;"><b>健康安全</b></p> <p>4:あまりそう思わない<br/>5:まったくそう思わない<br/>8%</p> <p>1:そう思う<br/>2:ややそう思う<br/>57%</p> <p>3:どちらでもない<br/>35%</p>    | <p>◎健康安全項目</p> <p>23 学校の安全・安心メールの活用は適切である(2.1)<br/>24 学校の教育相談(スクールソーシャルワーカー・スクールカウンセラー等)は充実している(2.4)</p>   |

# 令和2年度 専修大学玉名高等学校 学校評価アンケート結果（保護者用）

令和2年2月 実施

回答項目

1：そう思う 2：ややそう思う 3：どちらでもない 4：あまりそう思わない 5：まったくそう思わない

| アンケート回答（保護者）  | アンケート項目<br>※( )の数字は、尺度の平均値   |
|---|--|
| <p><b>学校生活全般</b></p> <p>4:あまりそう思わない 7%<br/>5:まったくそう思わない 0%<br/>3:どちらでもない 26%<br/>1:そう思う 67%<br/>2:ややそう思う 0%</p> | <p>◎学校生活全般項目</p> <p>1 「知」の輪を広げる活動を理解している(2.7)<br/>2 子どもは学校生活を楽しんでいる(1.8)<br/>3 子どもは目的・目標を持って生活をしている(2.1)<br/>4 先生は、生徒一人一人を大切にしている(2.1)<br/>5 学校は安全で、安心して生活できる(1.9)<br/>6 子どもは、あいさつをよくする(1.9)</p> |
| <p><b>学習</b></p> <p>4:あまりそう思わない 0%<br/>5:まったくそう思わない 0%<br/>3:どちらでもない 40%<br/>1:そう思う 42%<br/>2:ややそう思う 18%</p>    | <p>◎学習項目</p> <p>7 子どもは学習に意欲的に取り組んでいる(2.7)<br/>8 学校では丁寧でわかりやすい授業をしている(2.6)<br/>9 子どもは資格取得に積極的に取り組んでいる(2.8)</p>  |
| <p><b>生徒指導</b></p> <p>4:あまりそう思わない 0%<br/>5:まったくそう思わない 0%<br/>3:どちらでもない 27%<br/>1:そう思う 65%<br/>2:ややそう思う 8%</p>   | <p>◎生徒指導項目</p> <p>10 学校は悩みや相談に親身になって対応している(2.3)<br/>11 学校はいじめなどに適切に対応している(2.5)<br/>12 子どもは時間や服装など、校則を守って生活している(1.6)</p>  |
| <p><b>進路指導</b></p> <p>4:あまりそう思わない 0%<br/>5:まったくそう思わない 0%<br/>3:どちらでもない 40%<br/>1:そう思う 50%<br/>2:ややそう思う 10%</p>  | <p>◎進路指導項目</p> <p>13 学校は進路について適切な指導をしている(2.3)<br/>14 学校の進路情報は充実している(2.5)<br/>15 子どもは進路実現に向けて自ら考え、行動している(2.6)</p>   |
| <p><b>特別活動</b></p> <p>4:あまりそう思わない 0%<br/>5:まったくそう思わない 0%<br/>3:どちらでもない 29%<br/>1:そう思う 63%<br/>2:ややそう思う 8%</p>   | <p>◎課外活動項目</p> <p>16 学校は部活動が活発である(1.4)<br/>17 学校は保護者や地域とよく連携している(2.2)<br/>18 育友会は計画的に活動している(2.5)<br/>19 学校行事(保護者連絡会・挨拶運動等)に参加している(2.5)</p>   |
| <p><b>健康安全</b></p> <p>4:あまりそう思わない 0%<br/>5:まったくそう思わない 0%<br/>3:どちらでもない 31%<br/>1:そう思う 62%<br/>2:ややそう思う 7%</p>   | <p>◎健康安全項目</p> <p>20 学校の教育環境(施設・設備等)は整備されている (2.4)<br/>21 学校の安全・安心メールの活用は適切である(1.9)<br/>22 学校の教育相談(スクールソーシャルワーカー・スクールカウンセラー等)は充実している(2.5)</p>  |

# 令和2年度 専修大学玉名高等学校 学校評価アンケート結果（職員用）

令和2年2月 実施

回答項目

1：そう思う 2：ややそう思う 3：どちらでもない 4：あまりそう思わない 5：まったくそう思わない

| アンケート回答（職員）   | アンケート項目<br>※( )の数字は、尺度の平均値   |
|---|--|
| <p><b>学校生活全般</b></p> <p>4:あまりそう思わない 6%<br/>5:まったくそう思わない 0%<br/>3:どちらでもない 16%<br/>1:そう思う 78%<br/>2:ややそう思う 0%</p> | <p>◎学校生活全般項目</p> <p>1 「知」の輪を広げる活動を理解している(2.0)<br/>2 生徒は学校生活を楽しんでいる(1.6)<br/>3 生徒は目的・目標を持って生活をしている(2.1)<br/>4 先生は、生徒一人一人を大切にしている(1.7)<br/>5 学校は安全で、安心して生活できる(2.1)<br/>6 生徒は掃除に積極的に取り組んでいる(2.3)<br/>7 生徒は、あいさつをよくする(1.7)</p> |
| <p><b>学習</b></p> <p>4:あまりそう思わない 9%<br/>5:まったくそう思わない 0%<br/>3:どちらでもない 33%<br/>1:そう思う 58%<br/>2:ややそう思う 0%</p>     | <p>◎学習項目</p> <p>8 生徒は学習に意欲的に取り組んでいる(2.7)<br/>9 丁寧でわかりやすい授業をしている(2.0)<br/>10 生徒は資格取得に積極的に取り組んでいる(2.4)</p>   |
| <p><b>生徒指導</b></p> <p>4:あまりそう思わない 7%<br/>5:まったくそう思わない 0%<br/>3:どちらでもない 13%<br/>1:そう思う 80%<br/>2:ややそう思う 0%</p>   | <p>◎生徒指導項目</p> <p>11 生徒の悩みや相談に親身になって対応している(1.6)<br/>12 学校はいじめなどに適切に対応している(1.6)<br/>13 生徒は時間や服装など、校則を守って生活している(1.8)<br/>14 生徒はスマホ・ケータイ(SNS)を適切に使用している (2.5)</p>   |
| <p><b>進路指導</b></p> <p>4:あまりそう思わない 9%<br/>5:まったくそう思わない 0%<br/>3:どちらでもない 22%<br/>1:そう思う 69%<br/>2:ややそう思う 0%</p>   | <p>◎進路指導項目</p> <p>15 生徒に進路について適切な指導をしている(1.8)<br/>16 学校の進路情報は充実している(2.1)<br/>17 生徒は進路実現に向けて自ら考え、行動している(2.5)</p>  |
| <p><b>特別活動</b></p> <p>4:あまりそう思わない 7%<br/>5:まったくそう思わない 0%<br/>3:どちらでもない 15%<br/>1:そう思う 78%<br/>2:ややそう思う 0%</p>   | <p>◎課外活動項目</p> <p>18 生徒は学校行事に積極的に取り組んでいる(1.6)<br/>19 生徒は読書の時間は真面目に取り組んでいる(2.6)<br/>20 学校は部活動が活発である(1.5)<br/>21 学校は保護者や地域とよく連携している(1.8)<br/>22 育友会は計画的に活発に活動している(1.8)</p>   |
| <p><b>健康安全</b></p> <p>4:あまりそう思わない 9%<br/>5:まったくそう思わない 0%<br/>3:どちらでもない 24%<br/>1:そう思う 67%<br/>2:ややそう思う 0%</p>   | <p>◎健康安全項目</p> <p>23 学校の教育環境(施設・設備等)は整備されている (2.8)<br/>24 学校の安全・安心メールの活用は適切である(1.7)<br/>25 学校の教育相談(スクール・ソーシャル・ワーカー・スクールカウンセラー等)は充実している(1.7)</p>  |

## 令和2年度学校評価アンケート結果を受けて

令和2年度のアンケート全体の結果を見ると、肯定的な割合が高い項目は、「学校生活は楽しい」、「挨拶をよくする」、「時間や服装など、校則を守って生活している」、「スマホ・ケータイ(SNS)は適切に使用している」など、基本的な生活習慣に関する項目であった。また、「学校行事に積極的に参加している」「ボランティア活動(小さな親切運動、クリーン作戦等)に積極的に参加している」など、特別活動に関する項目も高かった。昨年度から生徒会を中心に取り組みはじめたSDGs(持続可能な開発目標)を通じた活動が少しずつ生徒に浸透している。

一方で、肯定的な割合が低い項目は学習項目である。一昨年度から基礎力診断テストを取り入れて活用し、学び直しの機会を設けて学力の定着を図っている。生徒と保護者には、基礎力診断テストの結果をホームルームや2学期の保護者連絡会でそれぞれ説明した。生徒の基礎学力定着のために、昨年度は学年ごとに定期考査前に学習会を開くなど対策を行った。その結果、定期考査の成績が向上した。生徒の学習意欲を喚起し、資格取得の機会を設ける。学習面でも学校の活性化を図っていきたい。

昨年度と比べて各項目とも否定的な割合に大きな変化はなかったが、「どちらともいえない」の割合が増えている項目が多かった。新型コロナウイルスによる臨時休校や学校行事の規模縮小・中止、部活動の公式戦や大会の中止、保護者連絡会の回数減少など様々な制約が影響していると考えられる。

新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底し、生徒が目的・目標を持って学校生活を送れるよう努力する。

尚、保護者から頂いたご意見は、真摯に受けとめ検討させて頂きましたので、次年度に生かしていきたいと思っております。